

~~クロームブック活用のルール（中学生用）~~

山口市 GIGA スクール宣言

- ・ 学びを深め、学校生活を豊かにするために活用します。
- ・ 人が嫌がることや人を傷付けることはしません。
- ・ 私たちはルールを守ってクロームブックを利用します。

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、クロームブックを上手に活用していくことが大切です。クロームブックはみなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。そのため、山口市教育委員会は「クロームブック活用のルール」を定めました。全員でこのルールを守り、クロームブックを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 目的

- ・ 学校で貸し出すクロームブックは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わる以外（SNS・ゲーム・ネットでの買い物など）に使ってははいけません。中学校卒業時、転校時に返してもらいます。

2 安全な使用

- ・ 自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号、顔写真など）は、書き込みません。
- ・ ID、パスワードの書かれたカードはきちんと管理し、他人に教えたり、見せたりしません。
- ・ 先生が許可した時以外はカメラを使いません。
- ・ 写真やビデオを撮る時は、相手の許可をとります。
- ・ 他人の作品や表現を尊重し、使用するときには許可をとります。
- ・ 心を傷つけたり、不快感を与えたりしないように、相手を思いやって使います。
- ・ みなさんを守るために、学習記録やインターネットの接続記録が残ります。

3 健康のために

- ・ クロームブックを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- ・ 30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。
- ・ 健康面に留意し、長時間使用をせず、時間を決めて使用します。

4 使用する場面

- ・ 学校や家庭、その他先生の指示がある場所のみで使用します。
- ・ なくしたり、ぬすまれたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気をつけます。
- ・ 持ったまま走ったり、床や地面に置くことがないように気をつけます。
- ・ 雨のかかるところや湿気の多いところはさけて使います。日光が直接当たるところなどクロームブックが熱くなる場所には置かないようにします。
- ・ クロームブックの画面は指でさわるか、キーボードを使うようにします。鉛筆など先のとがったもので触れて傷つけたり、磁石を近づけたりすることは絶対にしません。また、落書きをしたり、不要なシールを貼ったりしません。

5 学校で使う場合

- ・学校でクロームブックを使うときは、先生の指示をよく聞きます。
- ・休み時間や放課後に使うときも、先生が認めたこと以外には使いません。
- ・学校での保管は、先生の指示に従います。

6 家庭で使う場合

- ・登下校中は、クロームブックをカバンから出さないようにし、クロームブックが入ったカバンを放り投げたりしません。
- ・クロームブックを使用する時間は保護者とよく話し合い、終了時間を守ります。また、寝る前は使いません。
- ・家庭に持ち帰った場合、次に登校するときは必ずクロームブックを学校に持ってきます。
- ・自宅のパソコンやスマホ等とクロームブックは、絶対に接続しません。
- ・家庭で保管するときは、家の人の目の届くところに置いておきます。
- ・クロームブックを家族や他人に貸したり、使わせたりしません。
- ・家庭で壊れたり、なくしたりしたときはすぐに学校に連絡します。

7 不具合や故障

- ・クロームブックに不具合が生じ、再起動しても元に戻らないときは、すぐに先生に知らせます。
- ・正しい使い方をしていてもかわらず、自然に故障した場合などを除き、クロームブックを壊してしまった場合には、保護者に修理費用を負担してもらうことがあるので大切に使いましょう。

8 使用の制限

- ・「クロームブック活用のルール」が守れないときは、クロームブックを使うことができなくなります。
- ・その他の事情により、やむを得ず、クロームブックの貸出や使用を停止することがあります。